

平成28年度 公益財団法人栃木県国際交流協会事業計画書

基本方針

当協会は、昭和63年10月に財団法人として設立以来、本県における地域国際化を推進する中核機関として、国際交流や国際協力、国際理解等に関わる種々の事業を実施し、多文化共生の社会づくりを推進してきました。

この間に、3か月以上日本に暮らす外国人住民は増加し、昨年6月時点では217万人を超え過去最多となり、本県でも3万人超となっています。また、2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、日本そして栃木県を訪れる外国の方々も増加していくことが予想され、こうした状況を踏まえ、引き続き、県民主体の国際交流、国際協力を推進し、国際感覚の豊かな人材の育成と国際性豊かな魅力ある社会の実現を目指し、県、市町、関係機関・団体等と連携した事業を積極的に推進します。

平成28年度は、昨年度までの「災害時における多言語支援体制整備事業」の成果を踏まえ、これまでの「災害時外国人サポーター養成事業」と合わせて「災害時外国人支援事業」として、サポーター養成セミナーをはじめ、災害時キーパーソンネットワークづくり、防災教室の実施など、災害時における総合的な外国人支援に取り組みます。

また、引き続き、外国人住民が抱える日常生活・法律・医療などの課題に多言語で応じる「相談事業」ほか、多文化ソーシャルワーカーの養成や、県内の外国人留学生、日本人留学生等への支援策として、海外展開が進む県内企業等を対象に「グローバル企業人材確保支援事業」を実施して参ります。

また、厳しい財政状況の下、引き続き、公益財団法人として、公益性の高い事業の実施と安定した法人経営を確保するため、平成29年度から3か年の新たな『経営方針』の策定を進めます。

以上の基本方針に基づく平成28年度の重点事業及び新規事業は次のとおりです。

★ 平成28年度の重点事業及び新規事業

1 重点事業

(1) 相談事業 {I-2-(1)}

国際交流相談員を配置し、県民や外国人住民等からの各種相談に多言語で応じるほか、専門機関と連携し、法律・在留ビザ・医療等の専門相談を行う。

(2) 災害時外国人支援事業 {I-3-(1)}

地震等の災害発生時に日本語が十分に理解できない外国人を迅速に支援するための、サポーター養成セミナーをはじめ、災害時キーパーソンネットワークづくり、防災教室の実施などの事業を総合的に実施し、外国人住民の防災への行動認識の醸成や支援体制の整備を図る。

(3) 多文化ソーシャルワーカー養成・活動事業 {I-3-(8)} 【県受託事業】

複雑化、深刻化する問題を抱える外国人住民に対して、ソーシャルワークの知識や方法を活用し、相談から解決まで継続した支援を行う「多文化ソーシャルワーカー」養成と活動を支援する講座等を実施する。

(4) グローバル企業人材確保支援事業 {I-3-(9)} 【県受託事業】

企業活動のグローバル化が進む中、県内企業等の海外展開を容易とする人材として、外国人留学生や海外留学経験のある学生等のグローバルな人材と海外展開を目指す県内企業とのマッチングなどを実施し、グローバル人材の就職支援と県内企業の人材確保を支援する。

2 新規事業

(1) 外国人就労支援事業 {I-4-(2)} 【県受託事業】

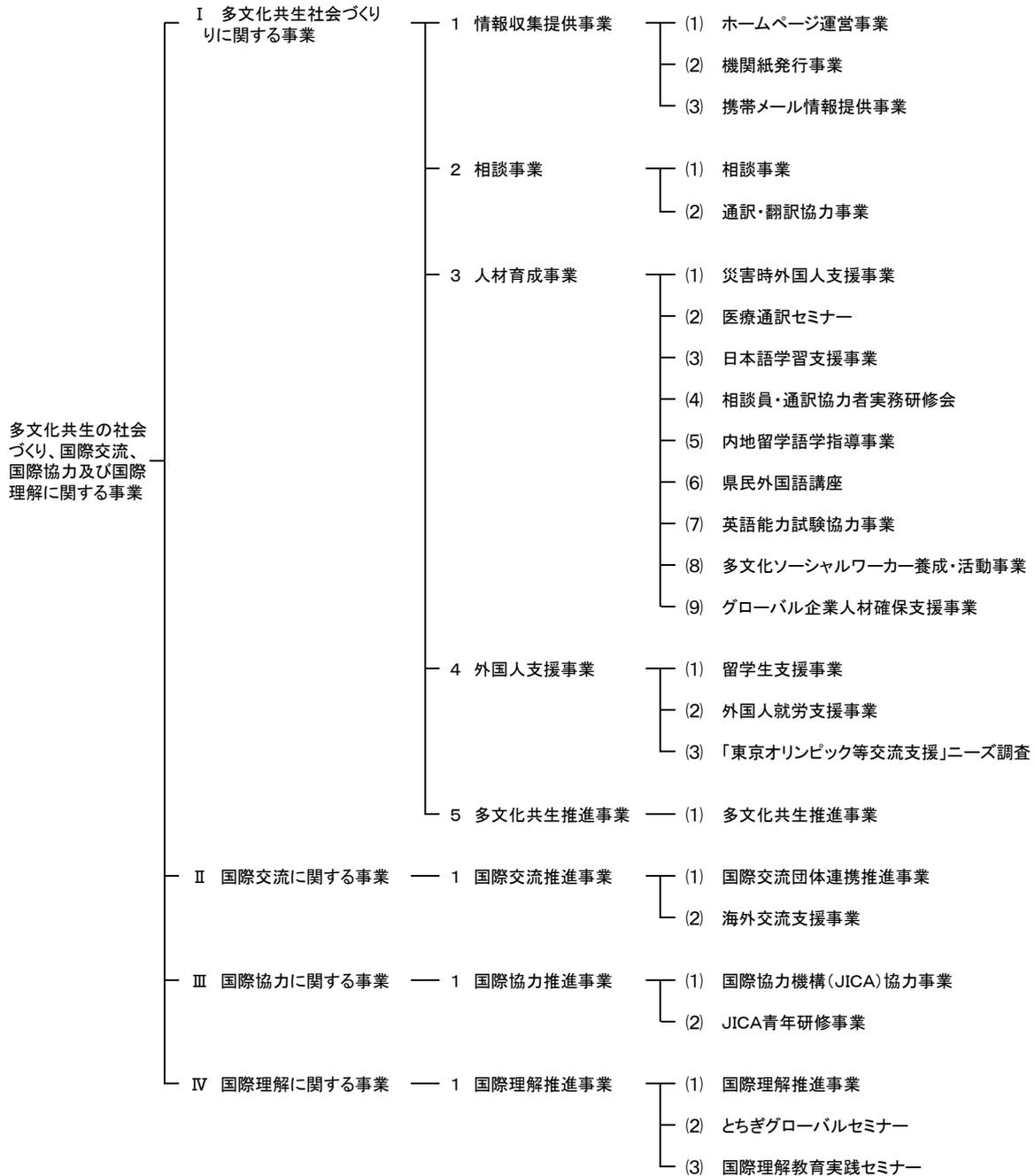
栃木県には約3万人ほどの外国人が住んでおり、こうした定住外国人の中で就職を希望する方を支援するため、新たに外国人向け就労相談の窓口を開設し、外国人へのサポートを行う専門相談員を配置し、また、職場体験や就労支援セミナーを通して県内企業等への就職を支援する。

(2) 「東京オリンピック等に向けた交流支援」ニーズ調査 {I-4-(3)}

2019 ラグビーワールドカップ、2020年の東京五輪・パラリンピックの開催を契機として、県、市町、関係団体等においては、キャンプ地誘致活動や訪れる観光客の受入れに向けた取り組みが行われている。

こうした取組みに対して、協会が持つリソースやネットワークを活用した支援のあり方を調査する。

平成28年度 公益財団法人栃木県国際交流協会事業体系一覧



事業

I 多文化共生社会づくりに関する事業

1 情報収集提供事業

(1) ホームページ運営事業

[平成28年度54予算千円、平成27年度予算54千円、]

- ◇ 当協会及び県内にある国際交流団体の活動内容や県内外の最新情報を収集し県民に提供するとともに、外国人住民に多言語により最新の生活関連情報を提供する。

- * T I Aホームページ内容

- ・ 国際交流・国際協力活動情報（T I A、県内国際交流団体、イベント情報等）
- ・ 国際理解関連情報
- ・ 日本語ボランティア関連情報
- ・ 外国人のための生活関連情報（日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語）等

(2) 機関紙発行事業

[平成28年度予算300千円、平成27年度予算300千円]

- ◇ 当協会の事業や国際交流に関する情報等、地域の国際化につながる様々な情報を紹介する機関紙「TIAニュース やあ！」を発行する。

- * 発行回数及び部数：年4回、各回1,500部

- * 配布先：賛助会員、県内国際交流団体、県内市町、県内教育機関等

(3) 携帯メール多言語情報提供事業

[平成28年度予算564千円、平成27年度予算565千円]

- ◇ 携帯電話のメールサービス及び携帯サイトを活用し、より多くの外国人住民へタイムリーで役に立つ情報を多言語でスピーディーに提供する。

また、大規模災害発生時の避難情報等の伝達手段として活用する。

- * 配信方法：メール配信（登録者）

- * 配信内容：メール配信（生活情報、イベント情報、防災情報）

- * 配信言語：日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、やさしい日本語（5か国語＋1言語）

- * 登録者：1,850人（平成28年2月末現在）

2 相談事業

(1) 相談事業 【重点事業】

[平成28年度予算1,026千円、平成26年度予算1,055千円]

- ◇ 国際交流相談員を常時配置し、県民や外国人住民等からの各種の相談に日本語、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語で応じる。また、週1回ベトナム人相談員を配置しベトナム語による相談に応じる。その他の言語については事前の予約により応じるとともに、専門機関と連携し精神保健、法律、在留資格・ビザに関する専門相談に応じる。

また、市町等の要望に応じて国際交流相談員を派遣する。

- * 相談内容

- ・ 総合相談：毎週 火曜日～土曜日、午前9時～午後4時

- ※ ベトナム語 毎週火曜日 午前9時～正午

- ・ 精神保健相談：第1・3火曜日、午後3時～午後4時（要予約）

- ・ 法律相談：第1火曜日、午前10時～正午（要予約）

- ・ 在留資格・ビザ相談：第2水曜日、午前10時～正午（要予約）

- ・ 巡回相談（出前相談）：随時

(2) 通訳・翻訳協力事業（協力者バンク運営事業）

[平成28年度予算10千円、平成27年度予算10千円]

- ◇ 外国からの来訪者との交流等を通じて友好親善と相互理解を促進するためのホームステイの受け入れや、来訪者、外国人住民や公共機関などの要請を受けて通訳・通訳の活動を行うボランティアを募集し、協力者として登録する人材バンクを運営する。

- * 登録者数（平成28年2月末現在）

- ・ ホストファミリーバンク：外国からの来訪者への民泊の提供 22人

- ・ トランスレーターバンク：外国人住民等への通訳や外国文書の翻訳等 175人

3 人材育成事業

(1) 災害時外国人支援事業 【重点事業】

〔平成 28 年度予算 312 千円、平成 27 年度予算 182 千円〕

◇ 地震等の災害発生時に日本語が十分に理解できない外国人を迅速に支援するための、サポーター養成セミナーをはじめ、災害時キーパーソンネットワークづくり、防災教室の実施などの事業を総合的に実施し、外国人住民の防災への行動認識の醸成や支援体制整備を図る。

- * 災害時外国人サポーター養成セミナー
 - ・開催回数 : 年 1 回
 - ・開催場所 : 県内市町
 - ・対象者 : 一般県民 (30 名)
 - ・バンク登録者 : 100 名 (平成 28 年 2 月末現在)
- * 栃木県内市町国際交流協会防災訓練「多言語シミュレーション」
 - ・実施回数 : 年 1 回
 - ・実施方法 : メーリングリストを活用した多言語翻訳訓練
 - ・対象者 : 市町国際交流協会 (15 団体) 等
- * 災害時外国人キーパーソンネットワーク会議
 - ・開催回数 : 年 1 回
 - ・開催場所 : とちぎ国際交流センター
 - ・構成員 : 外国人コミュニティリーダー等 (15 名)
- * 外国人のための防災教室
 - ・開催回数 : 年 1 回
 - ・開催場所 : 県内市町
 - ・対象者 : 外国人住民等 (40 名)

(2) 医療通訳セミナー

〔平成 28 年度予算 132 千円、平成 27 年度予算 132 千円〕

◇ 外国人住民と医療機関の双方が安心して受診、診療を行えるようにするため、医療現場での通訳について、その役割と知識について学ぶセミナーを開催する。

- * 開催回数 : 年 1 回
- * 開催場所 : とちぎ国際交流センター
- * 対象者 : 医療通訳に関心のある一般県民 (50 名)

(3) 日本語学習支援事業

〔平成 28 年度予算 175 千円、平成 27 年度予算 175 千円〕

◇ 外国人住民の日本語学習を支援するため、日本語指導ボランティアを対象とした日本語教室の運営や教え方を学ぶ情報交換会を開催する。

また、日本語教育の現状と全国的な流れを紹介するセミナーを開催する。

- * 日本語ボランティア情報交換会
 - ・開催回数 : 年 2 回
 - ・開催場所 : とちぎ国際交流センター
 - ・対象者 : 日本語指導ボランティア (各 30 名)
- * 日本語教育セミナー
 - ・開催回数 : 年 1 回
 - ・開催場所 : 県内市町
 - ・対象者 : 日本語支援に関心のある一般県民 (30 名)

(4) 相談員・通訳協力者実務研修会

〔平成 28 年度予算 102 千円、平成 27 年度予算 102 千円〕

◇ 外国人に関わる相談や通訳等の実務に関する研修会を開催する。

- * 開催回数 : 年 2 回
- * 開催場所 : とちぎ国際交流センター
- * 対象者 : 外国人関連相談員、通訳協力者 (各 30 名)

(5) 内地留学語学指導事業 【県教育委員会受託事業】

〔平成 28 年度予算 501 千円、平成 27 年度予算 501 千円〕

◇ 外国人児童生徒教育拠点校における日本語指導教員の語学能力の向上を図るため、栃木

県教育委員会が内地留学として派遣する教員にポルトガル語の習得指導を行う。

- * 指導期間 : 平成28年4月～平成29年3月(週2日、1日2時間)
- * 指導場所 : とちぎ国際交流センター
- * 対象者 : ポルトガル語習得のために派遣される教員(前期・後期、各2名)

(6) 県民外国語講座

[平成28年度予算584千円、平成27年度予算584千円]

◇ 地域国際化の担い手の育成と県民の異文化コミュニケーション能力の向上を図るため、外国語講座を開催する。

- * 開催回数 : 年5講座(各10回)
- * 開催場所 : とちぎ国際交流センター
- * 対象者 : 一般県民(各20名程度)
- * 負担金 : 一般12,500円、賛助会員7,300円

(7) 英語能力試験協力事業 【公益団体受託事業】

[平成28年度予算889千円、平成27年度予算889千円]

◇ (一財)国際ビジネスコミュニケーション協会が実施するTOEICテスト(国際コミュニケーション英語能力テスト)の運營業務を行う。

- * 実施回数 : 年7回
- * 実施場所 : 宇都宮市内

(8) 多文化ソーシャルワーカー養成・活動事業 【重点事業】【県受託事業】

[平成28年度予算484千円、平成27年度予算509千円]

◇ 複雑化、深刻化する問題を抱える外国人住民に対して、文化的・社会的な背景の違いを踏まえながらソーシャルワークの知識や方法を活用し、相談から解決まで継続した支援を行う「多文化ソーシャルワーク」を推進するため、引き続き多文化ソーシャルワーカー養成講座等の事業を実施する。

- * 多文化ソーシャルワーカー養成講座
- * 多文化ソーシャルワーカーフォローアップ研修等

(9) グローバル企業人材確保支援事業 【重点事業】【県受託事業】

[平成28年度予算1,112千円、平成27年度予算1,334千円]

◇ 少子高齢化の進行に伴う国内市場の縮小や企業活動のグローバル化が進むなか、県内企業等の海外展開を容易とする人材の確保が求められており、県内の外国人留学生や海外留学経験のある日本人学生等のグローバルな人材と海外展開を目指す中小企業とのマッチングを実施し、県外展開を目指す県内企業の人材確保支援等を行う。

- * 企業向け説明会
- * グローバル人材のための県内企業バスツアー
- * 合同企業説明会
- * 外国人留学生インターンシップ研修支援等

4 外国人支援事業

(1) 留学生支援事業

[平成28年度予算20千円、平成27年度予算20千円]

◇ 県内の大学等で学ぶ留学生の就学を支援するため、新規留学生ガイダンスを行うとともに、各大学担当者との連絡会議を開催する。

また、留学生と県民との交流を図り、相互理解を促進するためホームステイを実施する。

- * 各大学等担当者会議
 - ・開催時期 : 平成28年4月
 - ・開催場所 : とちぎ国際交流センター
 - ・対象者 : 各大学等留学生担当者
- * 新規留学生ガイダンス
 - ・開催時期 : 平成28年5月
 - ・開催場所 : とちぎ国際交流センター
 - ・対象者 : 新規留学生
- * ホームステイプログラム

- ・実施時期 : 平成28年10月
- ・対象者 : 留学生

(2) 外国人就労支援事業 【新規事業】【県受託事業】

[平成28年度予算349千円、平成27年度予算 - 千円]

- ◇ 栃木県には約3万人ほどの外国人が住んでおり、約9千人の外国人住民が県内企業等に就労するも、就労する年齢にありながら就労できない方も数多くいると推測される。こうした定住外国人の中で就職を希望する方を支援するため、新たに外国人向け就労相談の窓口を開設し、外国人へのサポートを行う専門相談員を配置し、また、職場体験や就労支援セミナーをとおして県内企業等への就職を支援する。
 - * 就職支援セミナー
 - * 職場体験

(3) 「東京オリンピック等交流支援」ニーズ調査 【新規事業】

[平成28年度予算130千円、平成27年度予算 - 千円]

- ◇ 2019ラグビワールドカップ、2020年の東京五輪・パラリンピックの開催を契機として、県、市町、関係団体等においては、キャンプ地誘致活動や訪れる観光客の受入れに向けた取組みが行われている。
こうした取組みに対して、協会が持つリソースやネットワークを活用した支援のあり方を調査する。

5 多文化共生推進事業

(1) 多文化共生推進事業

[平成28年度予算10,810千円、平成27年度予算14,716千円]

① ボランティア活動の施設提供

- ◇ 国際交流・国際協力活動を行う国際交流団体等に活動の場を提供するため、とちぎ国際交流センターの施設を無料貸し出しする。
 - * 提供内容 : 国際交流・国際協力・国際理解活動のイベント、研修会等
 - * 貸出場所 : 企画展示室、多目的ホール、研修室、会議室、文化体験室等

② 県民等への施設開放

- ◇ とちぎ国際交流センター内の施設等を開放するとともに、各種情報を提供し、県民の国際交流・国際協力活動や外国人住民を支援する。
 - * 交流ラウンジ・図書閲覧室
 - ・インターネット・マルチメディアコーナーの設置、書籍・雑誌・国旗の閲覧(貸出)等
 - * ポスター掲示コーナー、メッセージボード
 - ・県内外の国際活動情報の提供、センター利用者相互の情報交換の支援等

II 国際交流に関する事業

1 国際交流推進事業

(1) 国際交流団体連携推進事業

① 国際交流団体との連携活動支援

[平成28年度予算40千円、平成27年度予算40千円]

- ◇ 協会ホームページに県内の国際交流団体の活動状況等を掲載するとともに、国際交流団体相互の連携と情報交換を図るための会議を開催する。
 - * 国際交流団体掲載数 : 125団体(平成28年2月現在)
 - * 市町国際交流協会連絡会議
 - ・開催時期 : 平成28年9月
 - ・内容 : 市町協会との協働・連携事業等
 - * 国際交流団体連絡会議
 - ・開催時期 : 必要に応じて、適宜開催

② 国際交流団体の行催事に対する協力

- ◇ 国際交流団体の国際交流催事及び講演会、フェスティバルなどの行催事後援及び広報に協力する。

(2) 海外交流支援事業

① 在外県人会への支援 【県受託事業】

〔平成 28 年度予算 3,242 千円、平成 27 年度予算 3,243 千円〕

- ◇ 本県と各居住国との重要な懸け橋となる在外県人会に活動費を助成するとともに、県資料の送付や定期メールマガジンの配信を通じて本県の情報を提供する。

- * 在外県人会 : 在伯栃木県人会
アマゾン栃木県人会
在アルゼンチン栃木県人会
在パラグアイ栃木県人会
在ペルー栃木県人会
南加栃木県人会

III 国際協力に関する事業

1 国際協力推進事業

(1) 国際協力機構（JICA）協力事業

- ◇ 独立行政法人国際協力機構（JICA）が県内国際協力の窓口として配置している栃木デスクの設置・運営を支援する。

(2) JICA 青年研修事業 【JICA 受託事業】

〔平成 28 年度予算 400 千円、平成 27 年度予算 1,000 千円〕

- ◇ 開発途上国の青年層を本県に受け入れ、母国に必要な分野における日本での経験や基礎的な技術を理解する研修を行い、将来の国造りを担う人材を育成する JICA 青年研修事業を実施する。

IV 国際理解に関する事業

1 国際理解推進事業

(1) 国際理解推進事業

〔平成 28 年度予算 45 千円、平成 27 年度予算 45 千円〕

- ◇ 小・中学校や高等学校、または地域等からの要請に応じて、国際理解教育や国際理解講座の講師として、当協会職員や外国人住民、県内協力者等を派遣する。

また、とちぎ国際交流センターの施設見学やワークショップなどを通じて小・中学生・高校生及び一般県民の国際理解を促進する。

- * 開催時期 : 随時
- * 開催場所 : 各学校、とちぎ国際交流センター、地域コミュニティーセンター等
- * 対象者 : 県内各学校の児童・生徒、教師、一般県民

(2) とちぎグローバルセミナー

〔平成 28 年度予算 90 千円、平成 27 年度予算 90 千円〕

- ◇ 県内で国際理解や国際協力の活動を行う民間団体が一堂に会し、それぞれが特徴を生かしたセミナーを集中開催し、県民の活動促進を図る。

- * 開催時期 : 平成 28 年 7 月～8 月
- * 開催場所 : とちぎ国際交流センター
- * 対象者 : 一般県民

(3) 国際理解教育実践セミナー

〔平成 28 年度予算 95 千円、平成 27 年度予算 95 千円〕

- ◇ 国際理解教育に関する実践セミナーを開催し、国際理解教育の担い手となる人材育成を図るとともに、本県における国際理解教育を促進する。

- * 開催時期 : 平成 29 年 3 月
- * 開催場所 : とちぎ国際交流センター
- * 対象者 : 教員、国際理解教育に関心のある一般県民（30 名）